

19 中山間地域所得確保対策 <一部公共>

【令和2年度第3次補正予算額 19,989百万円（優先枠を設けて実施）】

<対策のポイント>

中山間地域において、農家所得を確保するため、マーケットや消費者の動向把握、生産・加工・流通・販売の再編（スマートフードチェーンの構築）、国内外の販路拡大に向けた販売戦略の検討等、**地域の農業所得確保に向けた計画の策定と実践を支援**します。

<事業目標>

実施地域において、次のいずれかの目標を設定

- 販売額の10%以上の増加 [令和6年度まで]
- 流通・加工コストの10%以上の削減 [令和6年度まで]

<事業の内容>

中山間地農業ルネサンス事業の地域別農業振興計画を策定済みの地域において、**地域の農業所得確保に向けた実践的な計画策定と実践を支援**します。計画策定に際しては、マーケティングの専門家など、第三者の参画を得て所得確保の確実性を高めるものとします。

1. 中山間地域所得確保推進事業

100百万円

- ① マーケット調査
国内市場、海外市場に関する調査を実施します。
- ② 消費者動向調査
農産物、農産物加工品に関する動向調査を実施します。
- ③ 生産・加工・流通・販売現況調査・分析
地域において、農業生産、農産物加工、それらの流通、販売に関する現況を調査・分析し、生産から販売までのネットワークの再構築やスマートフードチェーン構築検討を実施します。
- ④ 生産・販売戦略の検討
これらの調査結果等を踏まえた国内販売や輸出戦略の検討を実施します。
- ⑤ 中山間地域所得確保計画の作成
- ⑥ 計画の実践（販路拡大、スマートフードチェーンの構築等）

2. 関連事業による優先枠の設定

19,889百万円

<事業の流れ>



<事業イメージ>

中山間地域所得確保推進事業【1億円】

中山間地域の所得確保に向けた計画作成に必要な取組を選択して実施

[対象地域] 特定農山村地域、振興山村地域、過疎地域、半島振興地域、離島振興地域、

豪雪地帯対策特別措置法の特別豪雪地帯、急傾斜地帯、農林統計上の中山間地域 等

計画策定に係る調査・調整や農産物の販売戦略の策定、マーケティング調査など販路拡大の取組等
[実施主体] 地方公共団体等 [補助率] 定額（最大500万円/地区）



中山間地域所得確保計画の作成

販路拡大等、計画の実践

関連事業による優先枠の設定【198.9億円】

事業実施計画に以下の関連事業を位置づけた地域は、優先的に採択・配分

- 水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化等の推進
- 産地生産基盤パワーアップ事業
- 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）
- 鳥獣被害防止総合対策

【お問い合わせ先】 農村振興局地域振興課（03-3502-6286）

21 合板・製材・集成材国際競争力強化・輸出促進対策 <一部公共>

【令和2年度第3次補正予算額 36,265百万円】

<対策のポイント>

木材製品の国際競争力の強化、新たな農林水産物の輸出目標の達成に向けて、加工施設の大規模化・高効率化、他品目への転換や木材製品の付加価値化等を支援するとともに、**路網の整備・機能強化、高性能林業機械の導入、間伐材生産等**を支援します。さらに、非住宅分野等における**木材製品の消費拡大**や**新技術の実証**とともに、**輸出先国のニーズに対応した性能検査・実証、販売力強化**を担う経営者層の育成などを支援します。

<政策目標>

国産材の供給・利用量の増加 (30百万m³ [平成29年] →40百万m³ [令和7年まで])

<事業の内容>

1. 木材産業国際競争力強化対策 14,701百万円

①木材産業の輸出促進・体質強化対策 (3、4の事業の一部事業費を含む)

合板・製材・集成材工場等が行う**輸出拡大に資する高付加価値化、大規模化・高効率化** (省人化・省力化等コロナ対策に資する施設導入を含む)、**他品目転換**等を支援します。

②原木の低コスト供給対策

大径材を含む原木を低コストで安定的に供給するため、**路網の整備・機能強化、高性能林業機械の導入**や**間伐材生産**等を支援します。

2. 森林整備事業<公共> 15,800百万円

幹線となる林道の整備と**搬出間伐**等を実施し、原木を低コストで安定的に供給します。

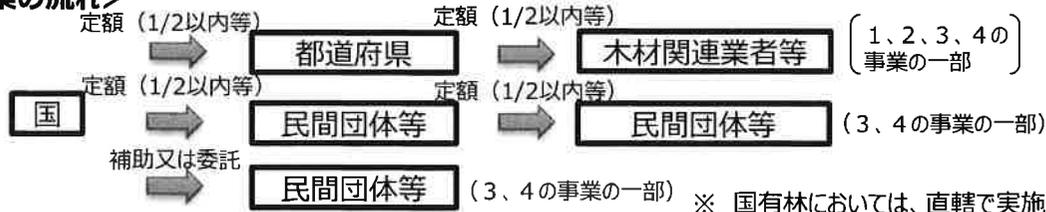
3. 木材製品等の輸出支援対策等 870百万円

輸出拡大にも資する**販売力強化に向けた人材育成**や**労働安全衛生対策の強化**の取組を支援します。また、**輸出先国のニーズ・規格等に対応した製品開発**や**性能検査・実証**、**輸出先国への重点プロモーション活動**、**きのこの生産施設整備**等を支援します。このほか、輸出する木材の**合法性確認システム構築のための調査**等を実施します。

4. 木材製品の消費拡大対策等 4,894百万円

非住宅分野等の外構部も含めた**木造化・木質化**等を推進します。**伐採・造林作業の自動化・遠隔操作技術の導入・実証**、**木質燃料の品質向上に資する施設整備**等を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 林野庁計画課 (03-6744-2300)

39 治山施設等の防災・減災対策 <公共>

【令和2年度第3次補正予算額 46,100百万円】

<対策のポイント>

森林の防災・保水機能の発揮のため、令和2年7月豪雨災害等による荒廃山地の復旧整備を実施するとともに、山地災害危険地区や氾濫した河川の上流域等において、治山施設の整備等による防災・減災対策を推進します。

<事業目標>

周辺の森林の山地災害防止機能等が適切に発揮された集落の増加（約56.2千集落〔平成30年度〕→約58.6千集落〔令和5年度まで〕）

<事業の内容>

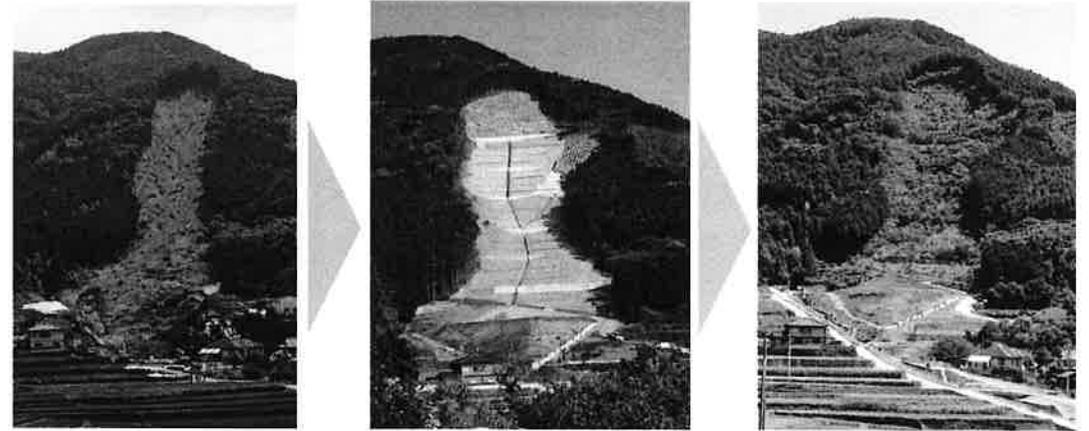
<事業イメージ>

1. 荒廃山地の緊急的な復旧整備

令和2年7月豪雨等による荒廃山地の緊急的な復旧整備を実施します。

2. 激甚化する災害を踏まえた防災・減災対策

山地災害危険地区や重要なインフラ周辺、氾濫した河川上流域等を対象に、森林の有する土砂流出防止機能や水源涵養機能等の適切な発揮に向け、流域治水の取組等とも連携しつつ、流木、土石流、山腹崩壊の発生を抑制する治山施設の整備や保安林整備を実施します。



治山施設の整備等を通じた森林の防災・保水機能の発揮

<事業の流れ>



※ 国有林や、民有林のうち大規模な崩壊地等については、直轄で実施



流木捕捉式治山ダムの整備

流木の捕捉

【お問い合わせ先】 林野庁治山課 (03-6744-2308)

40 森林整備による防災・減災対策<公共>

【令和2年度第3次補正予算額 33,800百万円】

<対策のポイント>

森林の防災・保水機能の発揮のため、令和2年7月豪雨災害等による荒廃森林の整備を実施するとともに、重要なインフラ施設の周辺や氾濫した河川の上流域等での間伐等のほか、林道の整備・改良等の対策を推進します。

<事業目標>

森林吸収量2.0%以上（平成25年度比）の確保に向けた間伐の実施（令和3年度から令和12年度までの10年間の年平均：45万ha）

<事業の内容>

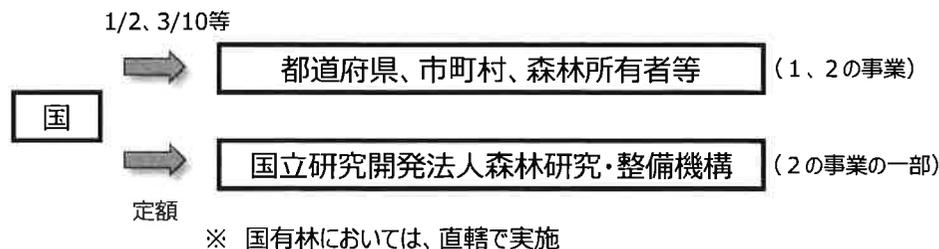
1. 豪雨により被災した森林の整備

令和2年7月豪雨により被災した森林において、今後の豪雨による被害木の流出等の新たな災害の未然防止を図るため、被害状況の確認に必要な森林作業道の復旧を実施します。

2. 激甚化する災害を踏まえた防災・減災対策

森林の防災・保水機能を発揮させるため、流域治水の取組等とも連携しつつ、山地災害危険地区や重要インフラ施設の周辺、氾濫した河川上流域等を対象に間伐等の森林整備を実施するとともに、防災機能の強化に向けた林道の整備・改良等を実施します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

1. 豪雨により被災した森林の整備



被災した森林作業道の復旧



2. 激甚化する災害を踏まえた防災・減災対策



実施前

間伐等の森林整備



実施後



実施前

災害に備えた林道の改良



実施後

【お問い合わせ先】 林野庁整備課 (03-6744-2303)